

平成 年 月 日

館山市長 様

所在地 _____

商号 _____

(個人の場合は記入不要)

代表者名 _____

もしくは氏名 _____ 実印

暴力団に関与のない旨等の誓約書兼承諾書

私（当社）は、貴市の執行する下記の入札に参加するにあたり、下記の事項について誓約いたします。

なおこれらの事項に反する場合、参加資格や落札の取消及び契約解除、入札保証金没収等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

1. 入札件名 平成30年度公有財産売却（建築施設課）
2. 入札期間 平成30年8月16日（木）～平成30年8月23日（木）
3. 区分（物件）番号 （ 1 ）
4. 誓約事項等
 - (1) 私（当社）は下記のいずれにも該当しません。
 - ① 代表者等若しくは役員等が、暴力団の関係者である。
 - ② 暴力団又暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。
 - ③ 代表者が不正な利益を得、役員等若しくは第三者に不正な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。
(役員等が不正な利益を得、代表者若しくは第三者に不正な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。)
 - ④ 代表者又はその役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。
 - ⑤ ③及び④に示す場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
 - ⑥ 当市発注契約に係る下請、資材又は原材料の購入等の契約（以下「下請契約等」という。）を締結にあたり、その相手方が上記の①から⑤までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。
 - ⑦ 代表者が①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合（上記⑥に該当する場合を除く。）であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。
 - ⑧ 代表者が当市発注契約を履行するにあたり、暴力団又は暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を当市に報告せず、又は警察に届けないと認められる。
 - (2) 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等（法人にあっては全役員））の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。